

# ユーラシアがわかる！ スラ研がわかる！

第58回 北大祭 研究所・センター合同一般公開

## パネル展示

- ▶ 黎明期のSRCとロックフェラー財団
- ▶ 魅惑のコバルトブルー  
ウズベキスタンのリシタン陶器現代史

スラブ・ユーラシアのアニメと絵本 など



**北大縦断  
シールラリー**  
すべてまわって  
北大グッズをGETしよう！  
**6月4日(土)**  
10:00~17:00  
(研究所によって開催時間は異なります  
のでご注意ください)

## サイエンストーク

市民講座

パネル展示とサイエンス・トークは連動しております。  
聴講前にぜひパネル展示もご覧ください。

### 魅惑のコバルトブルー：ウズベキスタンのリシタン陶器現代史

スラブ・ユーラシア研究センター／助教 菊田 悠

14:00~14:30

中央アジアの国、ウズベキスタンには長い歴史を持つ陶器の窯元があります。中でもリシタンは代表的な陶業の町で、現在も数千人の住民が陶器作りや販売にたずさわっています。デザインのパターンとしては、白地にコバルトブルーや緑で細やかな草木文様を描くものが知られ、観光客にも人気です。今回のサイエンス・トークでは、そんなリシタン陶器がソ連時代の激動を経てたどってきた道のりと、伝統と革新に挑む現代の陶工たちの姿をご紹介します。



### スラブ・ユーラシア研究センターは、なぜ北大につくられたのか？：センター誕生の歴史

スラブ・ユーラシア研究センター／教授 ウルフ・ディビッド

15:00~15:30

北海道大学にスラブ・ユーラシア研究センターの前身であるスラブ研究室が法学部内に設置されたのは昭和28年(1953年)のことでした。なぜ、そして、いかにして北大内部に旧ソ連・東欧の社会主義諸国を専門とする地域研究機関であるスラブ・ユーラシア研究センターがつけられたのでしょうか？北海道大学と協力してその設置の支援をしたのは実はアメリカのロックフェラー財団だったのです。財団文書などからセンター設立の歩みにせまります。



### ウズベキスタンのお茶会

シルクロードの旅人をもてなしてきた中央アジアの人々は、とてもお客好きです。陽光を浴びて実ったぶどうやメロン、いちじくなどの干し果物や、小菓子でテーブルを飾り、お茶を出します。しばし中央アジア風の「おもてなし」を体験してみませんか！

### \* 絵本展示・DVD上映 \*

ちびっこ集まれ！  
子供のためのロシア・東欧文学

ロシア・東欧の人たちは子供のころから本が大好き！プーシキンやチェーホフ、トルストイといったロシアの一流作家たちは子供のための作品をたくさん残しました。日本でも大人気のチェブラーシカも、長い間培われてきた文学的土壌の上に芽生えた作品といえるでしょう。ロシア・東欧出身の作家による童話・民話の絵本、そしてアニメーションを紹介します。



Винни-Пух  
ツィー-ツィー  
(1977年のママのプーさん)



#### A メインストリートから

人文・社会科学 総合教育研究棟(W棟)の正面玄関  
に入って右へ進み法学部棟に接続します。

#### B 正門方面から

附属図書館の正面玄関に入って直進し渡り廊下  
を通り法学部棟に接続します。

- ・法学部棟より2階へ上がります。
  - ・**法学部棟2階**に、当センターへの連絡通路がございます。(他からは接続できません)
  - ・当センター2階「事務室」奥の階段、またはエレベーターで**4階**へ上がってください。
- ※各所の頭上に案内板がございます。あわせてご確認ください。

**SRC** 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター  
〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目  
電話 | 011-706-2388(直通) FAX | 011-706-4952  
E-MAIL | src@slav.hokudai.ac.jp URL | http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/

入場無料・申込不要  
**6月4日(土)** 10:00~17:00  
スラブ・ユーラシア研究センター 4階ラウンジ